

東光寺だより

八月東光寺の行事

お盆（盂蘭盆会） お釈迦様のお弟子のなかで神通第一といわれた目蓮尊者と餓鬼道に落ちた自分の母を救うためのご供養仕方についてのお釈迦様のお話に由来するのです。

その供養のお盆の日はこの地方では八月十三日から十五日とされています。各家では 位牌をならべ、そうめんなどをそなえ、ご先祖をお迎えして僧侶を待つのです。

棚経(たなぎょう) 僧侶が各檀家を回りご先祖にお経を読みます。当山では十三日から十六日に回ります。

施餓鬼会(せがきえ) お釈迦様の弟子の多聞第一といわれる阿難尊者。その修行を邪魔をする口から炎をはく餓鬼にたいする供養の仕方に由来します。東光寺は八月十二日に行います。施餓鬼会は多くの僧侶をお迎えするため、普通寺でおこなわれます。

本来、お盆とお施餓鬼は異なる行事であります。どちらもお先祖供養には違いありませんのでお盆のころに行われることが多いのです。

恒例の東光寺美化デー



平成時代から始まった東光寺の境内や駐車場の草刈り、本堂前の草取りが総代会長さんのお声がかかりでおこなわれました。

今年は7月31日(日曜日)午前8時に開始。40名ほどの参加で和尚が一人でやっていたら一週間ほど掛かるところを1時間少々で完成終了いたしました。感謝 感激 です。



草刈り機のエンジン音が鳴り響き蜂の大群が押し寄せてきたと一瞬思うほどでした。

和尚さんのポリシーでせっかく伸びようとしている植物を「雑草」だからと言って除去するのは忍びないがせめて除草剤で殺さないようにしています。刈り取った草は畑へ入れれば結構な堆肥として利用できます。



うっそうと茂る雑草もあつという間に刈り取られ本来の駐車場になりました。

今月の花と己書(おのれしょ)



令和4年8月1日

文責 東光寺 住職 鷲見邦隆